

## 令和6年度 ミニトマト(アンジェレ) 技術情報 No. 2



- ① 新たな外来害虫「トマトキバガ」の発生に注意しましょう。
- ② トマトキバガが発生したときは、薬剤散布、耕種的防除、物理的防除を組み合わせる対策を行いましょう。
- ③ トマトキバガ発生への疑いがある場合は、普及センターや JA に早急に連絡してください。

### 1 岩手県におけるトマトキバガの発生について

- (1) トマトキバガは令和3年10月に国内で初めて発見された新規の外来害虫です。ナス科植物を寄主とし、特にトマトに深刻な被害をもたらす恐れがあります。
- (2) 県内では、令和5年7月に初確認されました。今年度に入ってから、県内の複数のトマト及びミニトマトハウスで、トマトキバガの被害が報告されています。
- (3) トマトキバガは、**面的な葉への食害が多い**です。(ハモグリバエ類では、線状の食害が多いです。)



日にかざすと透けて見える

写真1 トマトキバガによる食害



写真2 ハモグリバエによる食害

(写真は、岩手県農業研究センター病理昆虫研究室資料より引用)

- (4) トマトキバガの被害や防除対策についての詳細は、いわてアグリベンチャーネット内の農作物病害虫防除速報をご覧ください。

いわてアグリベンチャーネット：病害虫に関する情報＞令和6年度 警報・注意報・速報＞【R6・トマト・ミニトマト・速報】トマトキバガの発生について（令和6年4月23日発行）

## 2 トマトキバガの耕種的防除対策

- (1) 幼虫や卵の耕種的防除のために、**摘葉及び整枝**を適切に行いましょう。
- (2) 栽培管理で出た残さは、トマトキバガの寄主植物となります。**残さや被害果は、土中深くに埋設するか、ビニール袋等に入れて十分な期間密閉し、寄生した成幼虫を全て死滅させ、適切に処分してください。**

## 3 トマトキバガの物理的防除対策

ハウス入口や開口部にネットを張り、成虫の侵入を防ぎましょう。

## 4 トマトキバガの薬剤散布による防除対策

- (1) 令和6年度 ミニトマト（ハウス：夏秋）防除暦の中で、トマトキバガに適用のある薬剤は表1のとおりです。
- (2) ほ場をよく観察し、トマトキバガの発生や被害が見られた場合は、直ちに薬剤散布を行いましょう。
- (3) トマトキバガは、世代交代が早く、**薬剤抵抗性の発達**が報告されていることから、**同じ系統の薬剤を連続して使用しない**ようにしてください。

表1 トマトキバガに登録のある薬剤（令和6年3月31日の農薬登録情報に基づき作成）

| 商品名       | IRAC<br>コード | 希釈倍数          | 使用時期   | 本剤の<br>使用回数 |
|-----------|-------------|---------------|--------|-------------|
| ディアナSC    | 5           | 2,500～5,000 倍 | 収穫前日まで | 2回以内        |
| グレースIA乳剤  | 30          | 2,000 倍       | 収穫前日まで | 2回以内        |
| コテツフロアブル  | 13          | 2,000 倍       | 収穫前日まで | 3回以内        |
| アフーム乳剤    | 6           | 2,000 倍       | 収穫前日まで | 5回以内        |
| アクセルフロアブル | 22B         | 1,000 倍       | 収穫前日まで | 3回以内        |

**トマトキバガ発生疑いがある場合は、  
普及センターやJAに早急に連絡してください。**

★いわてアグリベンチャーネット URL: <https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/>

岩手県からのお知らせに加えて、農業技術情報や病害虫に関する情報、各地域の情報など盛りだくさんです。ぜひご覧ください！！

★3月1日～5月31日は**山火事防止運動月間**です。

春は乾燥し、風が強い日が多いため、山火事に注意が必要です。

令和6年山火事防止運動統一標語「忘れない 山の恵みと 火の始末」

★4月15日～6月15日は**春の農作業安全月間**です。

農業機械の基本操作を守り、無理のないスケジュールで作業を行いましょう。

令和6年度農作業安全スローガン

「ひと休み 急がば回れ 農作業 ゆとり忘れず 安全管理」